

Academic Year 2024 April Enrollment
2024年度 4月入学

Graduate School of Medicine, Nagoya University

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程

Guideline for Admission Selection

学生募集要項

(社会人入学を含む。)

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大の状況によっては、以下の予定が変更となる可能性があります。

第1回の実施が不可能な場合は第2回のみ実施となる予定です。

最新の情報は以下の URL にて必ずご確認ください。

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/

The examinations are to be held two times every academic year.

学生募集は、2回に分けて行う。

This guideline is to be used both for the first time and second time.

この学生募集要項は、第1回、第2回共通である。

Application Period

願書受付期間

1st time June 5, 2023 – June 9, 2023

第1回 2023年6月5日（月）～9日（金）

2nd time November 13, 2023 – November 17, 2023

第2回 2023年11月13日（月）～11月17日（金）

Date of Entrance Examination

試験日時

1st time August 1, 2023

第1回 2023年8月1日（火）

2nd time December 19, 2023

第2回 2023年12月19日（火）

Announcement of successful candidates

合格発表

September 11, 2023

9月11日（月）

February 13, 2024

2月13日（火）

名古屋大学大学院

医学系研究科

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程アドミッションポリシー

(1) 入学者受入れの方針

豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富む医学研究者へと成長するために必要な能力と資質を備えた学生を求めています。そのために、十分な基礎学力と専門知識のみならず、知的好奇心や科学的探究心をもって新たな分野を開拓するような意欲を持ち、物事を多面的に捉え深い洞察力を持って発展させることができる思考力を有した入学者を選抜します。

(2) 選抜の基本方針

十分な基礎学力と専門知識を持ち、将来研究医・医学研究者として活躍する意欲と能力、資質を備えた人物を選抜します。学力試験と提出書類により、医学・生命科学に関連した英語の読解能力及び研究者としての基礎学力や必要な語学力を評価します。また、学力試験、提出書類、面接審査により専門知識のみならず、知的好奇心や科学的探究心をもって新たな分野を開拓するような意欲や、物事を多面的に捉え深い洞察力を持って研究を発展させることができる思考力を評価します。

個人情報保護に関しては、以下のとおり取り扱いますのでご了承願います。

1. 利用目的

出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報、次に掲げる目的に利用いたします。

- (1) 入学者選抜、合格発表、入学手続きなど、入学までの一連の業務を行うため。
- (2) 入学後の学籍関係（学生証交付、各種学籍処理、証明書発行等）、修学関係（履修登録、学業成績等）及びそれらの各種連絡通知を行うため。
- (3) その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な業務を行うため。

2. 第三者への個人情報の提供について

個人情報の第三者への提供は、次に掲げる場合に限ることにいたします。

- (1) 本学入学者について、名簿作成及び各種連絡通知等に使用するために本学の校友会及び同窓会等に提供する場合。
- (2) 法律で定められた適正な手続きにより情報開示を求められた場合。

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程学生募集要項

募集定員

2024 年 4 月入学者 151 名（第 1 回、第 2 回の合計分、社会人、MD・PhD コース等を含む）

- 注 1. 社会人とは病院、研究所、官公庁、教育施設等において医師、研究者等として勤務し、入学後もその身分を有する者をいう。
2. 昼夜開講制度による社会人入学志願者は、出願前に勤務先及び志望指導教授との十分な打ち合わせが必要である。
3. MD・PhDコースの募集については、5～6頁参照のこと。

出願資格

- (1) 大学の医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者又は 2024 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における 18 年の課程を修了した者又は 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における 18 年の課程を修了した者又は 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 18 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 5 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和 30 年文部省告示第 39 号）
- ① 旧大学令（大正 7 年勅令第 388 号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
- ② 防衛省設置法（昭和 29 年法律第 164 号）による防衛医科大学校を卒業した者
- ③ 修士課程又は学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 99 条第 2 項の専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を 2024 年 3 月 31 日までに受けることのできる者並びに前期 2 年及び後期 3 年の課程の区分を設けない博士課程に 2 年以上在学し、30 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者又は 2024 年 3 月 31 日までにその見込みのある者
- ④ 大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者又は 2024 年 3 月 31 日までにその見込みのある者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる

目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(7) 大学の医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程に 2024 年 3 月 31 日までに 4 年以上在学し、又は外国において学校教育における 16 年の課程若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を 2024 年 3 月 31 日までに修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

(8) 本学大学院において、個別審査により、大学の、医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者

(注) (6)④～(8)により出願する者は、29 ページを参照してください。

Eligibility Requirements

Those who meet one of the following qualifications are eligible to apply for Doctoral Course.

- (1) Have graduated or will graduate from a university program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences (limited to those whose minimum duration of study is six years), or veterinary medicine by March 31, 2024.
- (2) Have completed or will complete 18 years of formal education in a foreign country by March 31, 2024.
- (3) Have completed or will complete 18 years of formal education of a foreign country in Japan by taking courses offered by a school of said foreign country by distance education by March 31, 2024.
- (4) Have completed or will complete a course of study in Japan at an educational institution positioned under the schooling system of a foreign country as offering university programs (limited to those where persons who have completed the program are treated as having completed 18 years of schooling of said foreign country) and designated separately by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology by March 31, 2024.
- (5) Have been conferred or will confer a degree equivalent to a bachelor's degree through attending an overseas university or other overseas school (limited to those whose education and research activities have been evaluated by persons who have been certified by the relevant country's government or a related institution, or have been separately designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology as being equivalent to such) and graduated from a program that requires 5 or more years to complete (Includes graduating from a program implemented by the relevant overseas school while living in Japan through distance learning, as well as graduating from a program implemented by an educational facility established with the relevant overseas country's school education system and has received the designation mentioned above) by March 31, 2024.
- (6) Have designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (as prescribed by The Ministry of Education, Science, Sports and Culture Public Notice No. 39 of 1955).
 - ① Those who have completed an undergraduate program in either medicine or dentistry at a university in accordance with the former University Decree (1918, Imperial Edict No. 388).
 - ② Those who have graduated from National Defense College in accordance with the Ministry of Defense Establishment Law (1954, Law No. 164).
 - ③ Those who have completed a master's program or a professional graduate school program which stated in accordance with the School Education Act (1947, Law No. 26) Article 99, Item 2 / Those qualified to receive a master's degree, or those who have been enrolled for two years or more in a consistent five-year doctoral program which is not divided into two-year master's program and three-year doctoral program, have obtained more than 30 credits there and completed required research work by March 31, 2024.
 - ④ Those who have two or more subsequent years of a research experience at a university or research institution after graduated from a university (except for a veterinary medicine program at a graduate school or specialty school, or programs at a graduate school or non-degree program in medicine, dentistry or pharmacy founded in order to cultivate practical clinical ability), or after completed 16 years of education at a foreign school, and those who also have been recognized by their research achievement to have academic ability equivalent or superior to that of those who have graduated from a university in medical program, dentistry or pharmacy program designed in order to cultivate practical clinical ability.
- (7) Have been enrolled in a program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences (limited to those whose minimum duration of study is six years), or veterinary medicine at a university for at least four years or persons who have completed 16 years of schooling in a foreign country or a course of study in Japan at an educational institution positioned under the schooling system of a foreign country as offering university programs (limited to those where persons who have completed the program are

treated as having completed 16 years of schooling of said foreign country) by March 31, 2024 and designated separately by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, who are found to have acquired the designated credits at a graduate school of the University with an excellent academic record.

- (8) Have been recognized by Graduate School of Medicine based on individual screening of qualifications as having equal academic abilities as a university graduate, and of an age not less than 24 by March 31, 2024.

Notice 1: Those who apply by the above requirement item (6) ④, (7) or (8) must refer to the page “Preliminary Screening of Eligibility.”

博士課程教育プログラム I: MD・PhDコースPlan A募集要項

目 的

医学生物学の進歩や医学医療の高度化、専門化に伴い、早期に研究を開始して、医学医療の急速な進歩や社会的要請に対応できる医学研究者育成の機会を設ける必要があります。医学研究の志向性が高い優秀な医学生に対して、飛び入学により大学院に入学して、若い時期に学位を取得することを可能にします。

対 象 者

出願時に、名古屋大学医学部医学科に在籍する4年次又は5年次の学生で、成績優秀かつ研究志向の学生を対象とします。専門領域は基礎医学領域、統合医薬学領域のいずれかとします。医学部医学科卒業後は、同一の教室に戻り、さらに研究を推進することが期待されています。しかし、臨床医学領域を含む他の研究室に移り新たな研究分野を開拓すること、さらに、リサーチマインドを持った臨床医として活躍することを妨げるものではありません。医学科推薦入学生は本コースの選択をすることを入試面接時より強く求めてきており期待に応えることを望みます。

募集人員：若干名

選考方法

原則、研究指導を受けた教員による推薦状を添付してください。入学試験は通常の試験科目の代わりに面接を行います。

履修体制

医学部を一旦休学して、医学系研究科に入学し、3～4年間で修了および博士号を取得します。その後、本人の意志により復学します。大学院を中途退学し、医学部に復帰することも可能です。

指導体制

基盤医科学特論・ベーシックトレーニングなどすべての博士課程教育プログラムを優先的に受講をする権利を有します。履修科目等は既存の規定に準拠します。

出願手続等

当コース（MD・PhDコース）の選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項の14ページ第1回用及び16ページ第2回用のとおりとします。

願書右上空欄に「MD・PhDコースPlan A希望」と記入してください。

経済的支援

本コースに入学する学生は、「博士課程スカラーシッププログラムI:基礎医学系研究者養成コース奨学生」および「博士課程スカラーシッププログラムII:次世代医学研究者養成コース奨学生」の選考対象となります。スカラーシッププログラムを希望する者は、各応募手続等に従ってください。

博士課程教育プログラム II: MD・PhDコースPlan B募集要項

目 的

研究志向が強い医学部医学科卒業生に、臨床講座の様々な制約にとらわれることなく、できるだけ早い時期に、かつ自由に研究活動に専念できる環境を提供します。本プログラム修了後は、培った研究能力を医学部の中で生かせるように、研究科として支援します。

入学者が将来臨床教室への入局を考えている場合は、臨床教室のと基礎教室の両教授は定常的に連携をとり、総合的な指導方針の立案に参画します。また、臨床教室内のカンファレンス等への自由な参加につき保証します。さらに経済的なサポートに関しても必要に応じて両教室の教授は協議を行います。

対 象 者

応募時に医学部医学科卒業後2年以内までの医師とします。専門領域は基礎医学領域、統合医薬学領域のいずれかとします。本学医学科3年次編入者は本コースの選択をすることを入試面接時より強く求めてきており期待に応えることを望みます。

募集人員：若干名

選考方法

本学卒業生の場合は研究指導を受けた教員による推薦状を願書に添付してください。他大学卒業生の場合は、推薦状を必須としません。入学試験は通常の試験科目の代わりに面接を行います。

指導体制

基盤医科学特論・ベーシックトレーニングなどすべての博士課程教育プログラムを優先的に受講する権利を有します。履修科目等は既存の規定に準拠します。

出願手続等

当コース（MD・PhDコース）の選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項の14ページ第1回用及び16ページ第2回用のとおりとします。

願書右上空欄に「MD・PhDコースPlan B希望」と記入してください。

経済的支援

本コースに入学する学生は、「博士課程スカラーシッププログラムI:基礎医学系研究者養成コース奨学生」および「博士課程スカラーシッププログラムII:次世代医学研究者養成コース奨学生」の選考対象となります。

スカラーシッププログラムを希望する者は、各応募手続等に従ってください。

博士課程スカラシッププログラム

I. 基礎医学系研究者養成コース（武田科学振興財団医学博士課程奨学生） 募集要項

目 的

医学部医学科を卒業した者のうち、研究志向の強い者に、できるだけ早い時期に自由に研究活動に専念できる環境を整備するとともに、医学医療の急速な進歩に対応するため、基礎医学ならびに社会医学研究者の育成は急務となっています。

社会的要請に対応できる基礎医学ならびに社会医学研究者を育成するため、医師免許を保有し、研究志向が強い優秀な医師に対して、若い時期に基礎系の大学院に入学し、医学的知識を生かして研究に専念し、将来の基礎医学ならびに社会医学研究を担うことのできる若手研究者育成を目指します。

対 象 者

基礎医学教室または社会医学教室の大学院博士課程入学者のうち、日本の医学部医学科卒業者で年齢30歳以下の医師を対象とします。

募集人員：2名

選考方法

入学願書提出時に希望をとり、受験資格の審査と平行して確認を行います。本コースの受け入れの可否に関しては、希望する基礎医学系、社会医学系教室の教授の推薦書、志願理由書および大学院入学試験の成績を参考にして、「武田科学振興財団医学博士課程奨学金募集要項」に基づき、審査委員会で決定します。なお、入学試験は通常の博士課程応募要項に沿って受験してください。

指導・履修体制

専攻科目は、実際に研究指導を受ける基礎医学系または社会医学系専門分野の科目とし、その他の履修科目等は既存の規定に準拠します。年に一度のメンター会議に研究の進捗状況を報告するとともに研究環境に関する報告を行います。

応募手続等

当研究者養成コースの選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項のとおりとします。

願書右上空欄に「基礎医学系研究者養成コース希望」と記入してください。

経済的支援

本プログラムに参加する学生は、「基礎医学系研究者養成コース奨学生（武田科学振興財団医学博士課程奨学生）」として、在学期間中は月額300,000円の奨学金が支給されます。ただし、日本学術振興会特別研究員との併給は認められません。

II: 次世代医学研究者養成コース（医学研究者奨学生）募集要項

目 的

医学部医学科を卒業した者のうち、研究志向の強い者に、できるだけ早い時期に自由に研究活動に専念できる環境を整備するとともに、医学医療の急速な進歩に対応するため、基礎医学研究者、社会医学研究者ならびに臨床医学研究者の育成は急務となっています。

社会的要請に対応できる基礎医学研究者、社会医学研究者ならびに臨床医学研究者育成のため、医師免許を保有し、研究志向が強い優秀な医師に対して、若い時期に大学院に入学し、医学的知識を生かして研究に専念し、将来の医学研究を担うことのできる若手研究者育成を目指します。

対 象 者

大学院博士課程入学者のうち、日本の医学部医学科卒業者で入学時年齢 30 歳以下の医師を対象とします。入学願書提出時に本コースの申請をしてください。

募集人員：若干名

臨床医学研究者は、研究に重点を置くため、週当たり（平日）のアルバイトの時間に制限があります。

選考方法

希望する基礎医学領域、統合医薬学領域、臨床医学領域の教授の推薦書、志願理由書および大学院入学試験の成績を参考にして、審査委員会で決定します。

応募手続等

当研究者養成コースの選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項のとおりとします。

願書右上空欄に「次世代医学研究者養成コース希望」と記入してください。

本コースに応募すると同時に、名古屋大学全学で提供する各種奨学金（2年次より支給開始の奨学金）プログラムへの応募を行ってください。全学の奨学金の応募期間、応募方法等の詳細は、名古屋大学博士課程教育推進機構のウェブサイトで確認してください。（博士課程入学者選抜の時期とは異なりますので、ご注意ください。）

経済的支援

本コースに入学する学生は、「次世代医学研究者養成コース奨学生（医学研究者奨学生）」として、博士課程入学から1年間、月額 250,000 円の奨学金を支給します。

2年次以降は、名古屋大学全学で提供する各種奨学金（2年次より支給開始の奨学金）プログラムへ応募し、採用される必要があります。

（参 考）全学の奨学金プログラム

＜詳細はウェブサイトで確認してください＞<https://dec.nagoya-u.ac.jp/phd-fellowship/>

- 融合フロンティアフェロー
- 融合フロンティア次世代リサーチャー

2025年4月博士課程2年次より受給する場合の応募時期

- ・ 申請情報登録受付期間：2024年1月下旬～2月上旬
- ・ 申請書類受付期間：2024年2月初旬～2月中旬

（2023年4月時点の情報に基づいた参考予定です。本奨学金プログラムは2025年度には新たな制度が計画されております。）



機 構

名古屋大学大学院医学系研究科は、昭和 30 年に設置された。この研究科は生理系（7 講座）、病理系（3 講座）、社会医学系（4 講座）、内科系（7 講座）、外科系（7 講座）の計 5 専攻、28 講座で構成され医学研究者等を育成して今日に至った。しかし、21 世紀の先端医学と高度医療を担う人材を養成することを目的に、旧来の閉鎖的な小講座制による学部主導の研究体制から、先端化・多様化した現代医学に即する複数の基幹専門分野と広域連携分野を含む大講座制と可塑性に富む新しい専攻を基礎とする大学院主導の包括的かつ開放的な研究体制へと改組すべく、平成 10 年度から 3 年次計画で大学院機構の整備を行い、12 年度に 4 専攻から成る新博士課程（平成 16 年度から医学博士課程に名称変更）の体制が確立した。また 13 年度には医科学専攻（修士課程）を設置した。25 年度に統合医薬学関連講座の創設に伴い、領域融合型教育研究の推進を目的として 4 専攻を 1 専攻に統合し、基礎医学領域・臨床医学領域・統合医薬学領域の 3 領域を設置した。

博士課程
総合医学
(平成 25 年度設置)

修士課程
医科学
(平成 13 年度設置)

修士課程

1. 医科学専攻 Department of Medical Science	入学定員 Admission	20 名
--	----------------	------

博士課程

1. 総合医学専攻 Department of Integrated Medicine	入学定員 Admission	151 名
2. 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻 International Collaborative Program in Comprehensive Medical Science between Nagoya University and the University of Adelaide	入学定員 Admission	4 名
3. 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻 International Collaborative Program in Comprehensive Medical Science between Nagoya University and Lund University	入学定員 Admission	4 名
4. 名古屋大学・フライブルグ大学国際連携総合医学専攻 International Collaborative Program in Comprehensive Medical Science between Nagoya University and the University of Freiburg	入学定員 Admission	2 名

名古屋大学では、知識基盤社会をリードする卓越した博士人材育成をめざし、世界のトップ大学との研究ネットワークを基盤とした国際共同プログラムを推し進めています。医学系研究科の博士課程には、海外連携大学との研究ネットワークを基盤とした以下複数の国際共同学位プログラムが設立・運営されています。学生は海外有名大学を含む 2 つの大学・研究室に在籍することで研究テーマを多面的な観点から検討・議論し、同時に異なる文化、生活様式等を体験することが可能であり、問題を解決するコミュニケーション能力とマネジメント能力を身につけることが期待されます。

・ジョイントディグリープログラム（国際連携総合医学専攻）

本学及び海外連携大学との間で開設された単一・複修の教育プログラムで、修了要件を満たした際に連携する 2 大学が共同で単一の学位（博士）を授与するもの。通常と同じ 4 年間の大学院在籍期間において、12 ヶ月以上の連携大学への留学を必要とします。同一の論文を各大学の学位論文とすることが可能です。現在オーストラリア・アデレード大学、スウェーデン・ルンド大学、ドイツ・フライブルグ大学との 3 つの国際連携総合医学専攻が開設・運営されています。総合医学専攻とは異なる独立した専攻ですが、総合医学専攻 1 年次への入学後、所定の審査を経て国際連携総合医学専攻への転専攻が可能です。

・ダブルディグリープログラム

本学及び海外連携大学において、各大学が開設した教育プログラムを修了し各大学の学位取得要件を満たした際に、各大学がそれぞれ学位（博士）を授与するものです。連携大学で修得した学業単位が最大 10 単位まで認定され、連携大学への 12 ヶ月以上の留学と両大学へそれぞれ異なる学位論文の提出を必要とします。現在医学系研究科総合医学専攻と香港中文大学医学部博士課程との間で 1 プログラムが開設されています。

詳しくは以下ホームページをご参照ください。内容、詳細については、医学系研究科国際医学教育学（国際連携室）へお問合せください。

ジョイントディグリープログラム

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/jdp/>

医学系研究科国際医学教育学（国際連携室）

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/intlexch/japanese/education/international.html>

基礎医学領域

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors			
生物化学 Biological Chemistry	分子生物学 Molecular Biology				
	分子細胞化学 Molecular and Cellular Biology				
微生物・免疫学 Microbiology and Immunology	分子病原細菌学 Bacteriology	教授	Prof.	柴山 恵吾	Shibayama, Keigo
	分子細胞免疫学 Immunology	教授	Prof.	西川 博嘉	Nishikawa, Hiroyoshi
	ウイルス学 Virology	教授	Prof.	木村 宏	Kimura, Hiroshi
先端応用医学(協力) Advanced Medical Science	機能分子制御学 Molecular Biochemistry 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門	教授	Prof.	岡島 徹也	Okajima, Tetsuya
	神経遺伝情報学 Neurogenetics 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	教授	Prof.	大野 欽司	Ohno, Kinji
	機能再生医学 Functional Regenerative Medicine 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門				
	システム生物学 Systems Biology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門				
(工学)	生物情報解析工学 Bioinformatics Analysis	教授	Prof.	本多 裕之	Honda, Hiroyuki
(工学)	分子診断ナノ工学 Nanoengineered Molecular Diagnostics	教授	Prof.	馬場 嘉信	Baba, Yoshinobu
実験動物科学(協力) Laboratory Animal Science	実験動物科学 Laboratory Animal Science 附属医学教育研究支援センター 実験動物部門				
細胞科学 Cell Science	統合生理学 Integrative Physiology	教授	Prof.	中村 和弘	Nakamura, Kazuhiro
	細胞生理学 Cell Physiology	教授	Prof.	久場 博司	Kuba, Hiroshi
	細胞薬理学 Cell Pharmacology				
神経科学(協力) Neuroscience	神経情報薬理学 Neuroscience 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	教授	Prof.	深田 正紀	Fukata, Masaki
腫瘍病態学(協力) Oncology	分子腫瘍学 Molecular Carcinogenesis 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 腫瘍病態統御部門	教授	Prof.	鈴木 洋	Suzuki, Hiroshi
	腫瘍生物学 Cancer Biology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 腫瘍病態統御部門	教授	Prof.	近藤 豊	Kondo, Yutaka
高次神経統御学(協力) Higher Nervous Control	分子神経科学 Molecular/Cellular Neuroscience 環境医学研究所	教授	Prof.	竹本さやか	Takemoto, Sayaka
	免疫代謝学 Immunometabolism 環境医学研究所	教授	Prof.	菅波 孝祥	Suganami, Takayoshi
器官系機能調節学(協力) Regulation of Organ Function	神経性調節学 Neural Regulation 環境医学研究所				
	内分泌代謝学 Endocrinology 環境医学研究所	教授	Prof.	林 良敬	Hayashi, Yoshitaka
分子・細胞適応学(協力) Molecular and Cellular Adaptation	人類遺伝・分子遺伝学 Human Genetics and Molecular Biology 環境医学研究所	教授	Prof.	荻 朋男	Ogi, Tomoo
	病態神経科学 Neuroscience and Pathobiology 環境医学研究所	教授	Prof.	山中 宏二	Yamanaka, Koji
機能形態学 Anatomy and Cell Biology	分子細胞学 Molecular Cell Biology	教授	Prof.	和氣 弘明	Wake, Hiroaki
	機能組織学 Functional Anatomy and Neuroscience	教授	Prof.	木山 博資	Kiyama, Hiroshi
	細胞生物学 Cell Biology	教授	Prof.	宮田 卓樹	Miyata, Takaki
病理病態学 Pathology	生体反応病理学 Pathology and Biological Responses	教授	Prof.	豊國 伸哉	Toyokuni, Shinya
	腫瘍病理学 Tumor Pathology	教授	Prof.	榎本 篤	Enomoto, Atsushi
発生・再生医学(協力) Development	分子病理学 Molecular Pathology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 発生・再生医学部門				
社会生命科学 Social Life Science	法医・生命倫理学 Legal Medicine and Bioethics	教授	Prof.	石井 晃	Ishii, Akira
	環境労働衛生学 Occupational and Environmental Health	教授	Prof.	加藤 昌志	Kato, Masashi
	予防医学 Preventive Medicine	教授	Prof.	若井 建志	Wakai, Kenji
	国際保健医療学・公衆衛生学 Public Health and Health Systems	教授	Prof.	八谷 寛	Yatsuya, Hiroshi
	医療行政学 Healthcare Administration	教授	Prof.	山本 英子	Yamamoto, Eiko

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
健康増進医学（協力） Health Promotion Medicine	健康栄養医学 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 石黒 洋 Ishiguro, Hiroshi 教授 Prof. 山本 明子 Yamamoto, Akiko
	健康スポーツ医学 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 小池 晃彦 Koike, Teruhiko
	精神病理学・精神療法学 総合保健体育科学センター	
	健康運動科学 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 石田 浩司 Ishida, Koji 教授 Prof. 片山 敬章 Katayama, Keisho
老化基礎科学（連携） Aging Research	老化基礎科学 国立長寿医療研究センター	連携教授 Adjunct Prof. 丸山 光生 Maruyama, Mitsuo
	認知機能科学 国立長寿医療研究センター	連携教授 Adjunct Prof. 中村 昭範 Nakamura, Akinori 連携教授 Adjunct Prof. 櫻井 孝 Sakurai, Takashi
免疫不全統御学（連携） HIV and AIDS	免疫不全統御学 国立病院機構名古屋医療センター	連携教授 Adjunct Prof. 岩谷 靖雅 Iwatani, Yasumasa
神経生化学（連携） Neurochemistry	神経生化学 愛知県医療療育総合センター 発達障害研究所	連携教授 Adjunct Prof. 中山 敦雄 Nakayama, Atsuo 連携教授 Adjunct Prof. 永田 浩一 Nagata, Koichi
がん疫学・遺伝学講座（連携） Cancer Epidemiology and Prevention	がん記述疫学 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 伊藤 秀美 Ito, Hidemi
	がん分析疫学 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 松尾恵太郎 Matsuo, Keitaro
	腫瘍遺伝学 愛知県がんセンター研究所	
がん分子病因・病態学講座（連携） Cancer Pathobiology and Informatics	がん病態生理学 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 青木 正博 Aoki, Masahiro
	がん分子病因学 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 関戸 好孝 Sekido, Yoshitaka
	がんシステム情報学 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 山口 類 Yamaguchi, Rui
がん先端診断・治療開発学講座（連携） Cancer Diagnostics and Therapeutics	標的探索・治療学 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 小根山千歳 Oneyama, Chitose
	細胞腫瘍学 愛知県がんセンター研究所	
	がん免疫ゲノム学 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 松下 博和 Matsushita, Hirokazu
	先端がん診断学 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 田口 歩 Taguchi, Ayumu
	先端がん標的治療学 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 衣斐 寛倫 Ebi, Hiromichi
	応用ゲノム病理学 愛知県がんセンター研究所	

臨床医学領域

大講座名 Field	専門分野 Division		担当教授 Professors			
病態内科学 Internal Medicine	血液・腫瘍内科学	Hematology and Oncology	教授	Prof.	清井 仁	Kiyoi, Hitoshi
	循環器内科学	Cardiology	教授	Prof.	室原 豊明	Murohara, Toyoaki
	消化器内科学	Gastroenterology	教授	Prof.	川嶋 啓揮	Kawashima, Hiroki
	呼吸器内科学	Respiratory Medicine	教授	Prof.	石井 誠	Ishii, Makoto
	糖尿病・内分泌内科学	Endocrinology and Diabetes	教授	Prof.	有馬 寛	Arima, Hiroshi
	腎臓内科学	Nephrology	教授	Prof.	丸山 彰一	Maruyama, Shoichi
高次医用科学 High-Technology Application of Medicine	量子医学	Radiology	教授	Prof.	長縄 慎二	Naganawa, Shinji
	量子介入治療学	Interventional and Therapeutic Radiology				
	放射線治療学	Radiation Oncology				
	臓器病態診断学	Pathology and Laboratory Medicine	教授	Prof.	加留部謙之輔	Karube, Kennosuke
	病態構造解析学	Diagnostic Pathology				
	がん薬物療法学	Clinical Oncology and Chemotherapy				
脳神経病態制御学 Clinical Neurosciences	神経内科学	Neurology	教授	Prof.	勝野 雅央	Katsuno, Masahisa
	精神医学	Psychiatry	教授	Prof.	池田 匡志	Ikeda, Masashi
	脳神経外科学	Neurosurgery	教授	Prof.	齋藤 竜太	Saito, Ryuta
	脳神経先端医療開発学	Frontier Surgical Neuroscience				
	脳血管内治療学	Endovascular Neurosurgery				
頭頸部・感覚器外科学 Head and Neck and Sensory Organ Medicine	眼科学	Ophthalmology	教授	Prof.	西口 康二	Nishiguchi, Koji
	感覚器障害制御学	Protective Care for Sensory Disorders				
	耳鼻咽喉科学	Otorhinolaryngology	教授	Prof.	曾根三千彦	Sone, Michihiko
	顎顔面外科学	Maxillofacial Surgery	教授	Prof.	日比 英晴	Hibi, Hideharu
病態外科学 Surgery	腫瘍外科学	Surgical Oncology	教授	Prof.	江畑 智希	Ebata, Tomoki
	血管外科学	Vascular and Endovascular Surgery	教授	Prof.	坂野比呂志	Banno, Hiroshi
	消化器外科学	Gastroenterological Surgery	教授	Prof.	小寺 泰弘	Kodera, Yasuhiro
	乳腺・内分泌外科学	Breast and Endocrine Surgery	教授	Prof.	増田 慎三	Masuda, Norikazu
	移植外科学	Transplantation Surgery				
	心臓外科学	Cardiac Surgery	教授	Prof.	六鹿 雅登	Mutsuga, Masato
	呼吸器外科学	Thoracic Surgery	教授	Prof.	芳川 豊史	Yoshikawa, Toyofumi
	小児外科学	Pediatric Surgery	教授	Prof.	内田 広夫	Uchida, Hiroo
	泌尿器科学	Urology	教授	Prof.	赤松 秀輔	Akamatsu, Shusuke
運動・形態外科学 Musculoskeletal and Cutaneous Surgery	整形外科	Orthopaedics	教授	Prof.	今釜 史郎	Imagama, Shiro
	リウマチ学	Rheumatology				
	人間拡張・手の外科学	Human Enhancement & Hand Surgery	教授	Prof.	山本美知郎	Yamamoto, Michiro
	皮膚科学	Dermatology	教授	Prof.	秋山 真志	Akiyama, Masashi
	形成外科学	Plastic and Reconstructive Surgery	教授	Prof.	亀井 譲	Kamei, Yuzuru
生体管理医学 Biomedical Regulation	麻酔・蘇生医学	Anesthesiology	教授	Prof.	西脇 公俊	Nishiwaki, Kimitoshi
	臨床感染統御学	Infectious Diseases	教授	Prof.	八木 哲也	Yagi, Tetsuya
	救急・集中治療医学	Emergency and Critical Care Medicine	教授	Prof.	松田 直之	Matsuda, Naoyuki
病態医療学(協力) Clinical Management Medicine	手術医療学 病院 手術部	Operation Medicine				
	細胞治療医学 病院 輸血部	Cell Therapy Medicine	教授	Prof.	松下 正	Matsushita Tadashi
	病理組織医学 病院 病理部	Anatomical Pathology				
	光学医療学 病院 光学医療診療部	Diagnostic and Therapeutic Endoscopy				
	放射線医療学 病院 放射線部	Clinical Radiology				
(情報)	画像情報診断・工学	Diagnostic Medical Image Processing	教授	Prof.	森 健策	Mori, Kensaku

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
発育・加齢医学 Medicine in Growth and Aging	小 児 科 学 Pediatrics 発達・老年精神医学 Developmental and Geriatric Psychiatry 地域在宅医療学・老年科学 Community Healthcare and Geriatrics 産 婦 人 科 学 Obstetrics and Gynecology 総 合 診 療 医 学 General Medicine	教授 Prof. 高橋 義行 Takahashi, Yoshiyuki 教授 Prof. 梅垣 宏行 Umegaki, Hiroyuki 教授 Prof. 梶山 広明 Kajiyama, Hiroaki
周産母子医学(協力) Maternal and Perinatal Care	周 産 母 子 医 学 Maternal and Perinatal Care 病院 周産母子センター	
親と子どもの精神医学(協力) Psychiatry for Parents and Children	親と子どもの心療学 Psychiatry for Parents and Children 病院 親と子どもの心療科	
総合管理医学 Comprehensive Ambulatory Medicine	総 合 医 学 教 育 学 Medical Education 医学部附属総合医学教育センター 医療の質・患者安全学 Quality and Patient Safety 病院 医療の質・安全管理部 国 際 医 学 教 育 学 International Medical Education 国際連携室 臨 床 研 究 教 育 学 Clinical Research Education	教授 Prof. 錦織 宏 Nishigori, Hiroshi 教授 Prof. 長尾 能雅 Nagao, Yoshimasa 教授 Prof. 粕谷 英樹 Kasuya, Hideki
総合小児医療学(連携)	総 合 小 児 医 療 学 Comprehensive Pediatric Medicine あいち小児保健医療総合センター	連携教授 Adjunct Prof. 伊藤 浩明 Ito, Komei 連携教授 Adjunct Prof. 鬼頭 浩史 Kitoh, Hiroshi

統合医薬学領域

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
分子医薬学	薬 物 動 態 解 析 学 Molecular Pharmacokinetics 環境医学研究所 分 子 機 能 薬 学 Molecular Pharmaco-Biology 環境医学研究所 トキシコゲノミクス Toxicogenomics	教授 Prof. 澤田 誠 Sawada, Makoto 教授 Prof. 益谷 央豪 Masutani, Chikahide
臨床医薬学	医 療 薬 学 Neuropsychopharmacology and Hospital Pharmacy 化 学 療 法 学 Clinical Oncology and Chemotherapy 生 物 統 計 学 Biostatistics	教授 Prof. 山田 清文 Yamada, Kiyofumi 教授 Prof. 安藤 雄一 Ando, Yuichi 教授 Prof. 松井 茂之 Matsui, Shigeyuki

※この表は、2023 年 4 月 1 日現在のものである。

本研究科との協定機関

・名城大学	客員教授 Visiting Prof. 野田 幸裕 Noda, Yukihiro 客員教授 Visiting Prof. 岡本 浩一 Okamoto, Hirokazu 客員教授 Visiting Prof. 灘井 雅行 Nadai, Masayuki
・大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 生理学研究所	
・独立行政法人 医薬品医療機器総合機構	客員教授 Visiting Prof. 藤原 康宏 Fujiwara, Yasuhiro 客員教授 Visiting Prof. 宇山 佳明 Uyama, Yoshiaki
・大学共同利用機関法人 情報システム研究機構 統計数理研究所	客員教授 Visiting Prof. 藤澤 洋徳 Fujisawa, Hironori 客員教授 Visiting Prof. 吉田 亮 Yoshida, Ryo
・ノバルティス ファーマ株式会社	客員教授 Visiting Prof. 原 健記 Hara, Takeki 客員教授 Visiting Prof. 廣瀬 徹 Hirose, Toru 客員教授 Visiting Prof. 李 堯 Lee, Leo
・アステラス製薬株式会社	

第 1 回用

願書受付期間

2023年6月5日(月)～9日(金)まで(必着)

受付は、9時～16時までとします。(12時～13時までは除く)。

(注)

郵送の場合は、本研究科所定の封筒で簡易書留としてください。

郵送先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65 名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係

試験科目、試験日時及び試験場所

試験科目	試験日時		試験場所
外国語(英語)	2023年8月1日(火)	9:00～11:00	基礎研究棟 講義室 (変更の可能性あり)
専門科目		11:30～12:30	

(注) 外国語試験の辞書の持ち込みは認めません。

各試験開始時間の20分前までには着席してください。携帯電話、スマートフォン、電子機器は全て電源を切り靴に入れること。

ただしMD・PhDコースの試験科目、試験日時及び試験場所は下記のとおりとします。

試験科目	試験日時		試験場所
面接	2023年8月1日(火)	13:30～	基礎研究棟2階ゼミ室

合格発表

2023年9月11日(月)10時

医学部・医学系研究科学務課前に公示し、ホームページに掲載するとともに、本人あて通知します。

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/pass/

入学手続

日時：2024年3月22日(金)10時～11時30分、13時～15時

場所：医学部・医学系研究科学務課大学院係

第 1 回用

その他

- 出願書類を郵送する場合は、本研究科所定の封筒で必ず書留郵便とし、願書受付期間内に必着のこと。期間後は受け付けません。
- 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- 出願手続き後は、書類内容の変更は認めません。また、出願書類の返還及び検定料の払い戻しはしません。
- 受験票については、2023年7月下旬に発送します。
- 入学料は282,000円(予定)、授業料前期分は267,900円(年額535,800円)(予定)です。

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

- 障害があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、事前にその旨を学務課大学院係へ申し出てください。
- 入学試験に関する照会先

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係

電話 (052) 744-2431

E-mail: med@adm.nagoya-u.ac.jp

第2回用

願書受付期間

2023年11月13日(月)～11月17日(金)まで必着。
受付は9時～16時までとします。(12時～13時までは除く)。

(注)

郵送の場合は、本研究科所定の封筒で簡易書留としてください。

郵送先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65 名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係

試験科目、試験日時及び試験場所

試験科目	試験日時		試験場所
外国語(英語)	2023年12月19日(火)	9:00～11:00	基礎研究棟 講義室 (変更の可能性あり)
専門科目		11:30～12:30	

(注) 外国語試験の辞書の持ち込みは認めません。

各試験開始時間の20分前までには着席してください。携帯電話、スマートフォン、電子機器は全て電源を切り鞆に入れること。

ただしMD・PhDコースの試験科目、試験日時及び試験場所は下記のとおりとします。

試験科目	試験日時		試験場所
面接	2023年12月19日(火)	13:30～	基礎研究棟2階ゼミ室

合格発表

2024年2月13日(火)10時

医学部・医学系研究科学務課前に公示し、ホームページに掲載するとともに、本人あて通知します。

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/pass/

入学手続

日時：2024年3月22日(金)10時～11時30分、13時～15時

場所：医学部・医学系研究科学務課大学院係

第2回用

その他

- 出願書類を郵送する場合は、本研究科所定の封筒で必ず書留郵便とし、願書受付期間内に必着のこと。期間後は受け付けません。
- 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- 出願手続き後は、書類内容の変更は認めません。また、出願書類の返還及び検定料の払い戻しはしません。
- 受験票については、2023年12月中旬に発送します。
- 入学料は282,000円(予定)、授業料前期分は267,900円(年額535,800円)(予定)です。

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

- 障害があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、事前にその旨を学務課大学院係へ申し出てください。
- 入学試験に関する照会先

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係

電話 (052) 744-2431

E-mail: med@adm.nagoya-u.ac.jp

出願書類

次の書類を一括して医学部・医学系研究科学務課大学院係へ提出してください。

改姓等により修了証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本（外国籍の場合は、これに相当する書類）を添付してください。

入(進)学願書及び履歴書	1 通	○所定用紙に必要事項を記入してください。 ○志望専攻・専門分野について 専攻・専門分野の決定に当たっては、出願前にその専門分野の教授(准教授)の了承を得てください。
志 願 理 由 書	1 通	所定用紙。
卒業/修了(見込)証明書	1 通	最終出身校の卒業又は修了(見込)証明書。 (名古屋大学医学部・医学系研究科修士課程出身者は不要)
成 績 証 明 書	1 通	最終出身校で作成し、厳封したもの。 (名古屋大学医学部・医学系研究科修士課程出身者は不要)
受 験 票 ・ 写 真 票	1 通	所定用紙。
写 真	2 枚	出願前 3 か月以内に撮影した縦 4 cm×横 3 cmの写真で、上半身・脱帽・正面向きのものを 2 枚用意し、入(進)学願書及び写真票の所定欄に貼付してください。
返 信 用 封 筒 (本研究科所定のもの)	3 枚	○受験票送付用(1 枚)及び合否通知用(1 枚) 本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、それぞれ 3 5 4 円分の切手を貼付してください。 ○入(進)学手続の通知用(1 枚) 本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、5 1 0 円分の切手を貼付してください。 ○印字されている「様」を削除したり、「行」に修正したりしないでください。
パ ス ポ ー ト の 写 し 在留カード両面の写し 住 民 票 (外国人の方のみ提出)	1 通	日本国籍を持っていない者は、パスポートの顔写真の載っているページの写しを提出してください。また、在留外国人の方は、在留カードの両面の写しと外国人登録における在留資格を明記した市区町村長の発行した住民票を提出してください。
検 定 料 3 0 , 0 0 0 円 別途、払込手数料(コンビニ払い: 616円、クレジットカード: 840円)が必要です。		次ページ(19ページ)を参照のうえ、払い込んでください。払込後、「収納証明書」を入(進)学願書の所定欄に貼ってください。 ただし、本学大学院博士課程(前期課程)又は修士課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、入学検定料を要しません。また、国費外国人留学生は納入を要しないので「国費外国人留学生証明書」を提出してください。
安全保障輸出管理にかかる 「類型該当性の自己申告書」	1 通	20ページを参照のうえ、21ページの安全保障輸出管理にかかる「類型該当性の自己申告書」及び該当する場合はエビデンス資料を作成、提出してください。

※ 日本語・英語以外の言語で作成された卒業/修了(見込)証明書および成績証明書については、原本のほかに発行機関である学校又は当局が発行した英語の書類を提出すること。学校又は当局がこれを行わない場合は、外部の翻訳機関に依頼して翻訳・確認された書類を、発行する学校又は当局が同じであることを証明する必要がある。

※ 社会人入学志願者(入学後も勤務先での身分を有するもの)は、上記のほか、次の書類も提出してください。

・所属機関長の受験許可書(所定用紙)

※ MD・PhDコース基礎医学系研究者養成コース(武田科学振興財団医学博士課程奨学生)、又は次世代医学研究者養成コース(医学研究者奨学生)の志願者は、上記のほか、推薦書も提出してください。

コンビニ・クレジットカードでの入学検定料支払方法

コンビニ端末で直接お支払の場合(インターネット不要) ※日本国内のみ

クレジットカードでお支払の場合

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

↓

入学検定料等支払

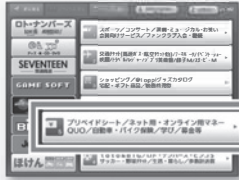
LAWSON Loppi **MINISTOP Loppi**

<https://www.lawson.co.jp>
<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

↓

学び・教育・各種検定試験

↓

大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

<パソコン・スマートフォン>

本学「入学検定料支払い」ページにアクセス



<https://e-apply.jp/n/nagoya-u51/>



申し込む から

画面の指示に従って出願する入試を選んだ後、基本情報を入力。

入力内容が表示されます。間違いがなければ、次のページで表示される「受付番号(12桁)」を必ず控え、お支払い画面に進んでください。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込を確定する前に、内容をよくご確認ください。

クレジットカードでお支払い



●お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、前段の画面で入力する基本情報は、必ず受験生本人のものを入力してください。

名古屋大学大学院 をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券」を発券ください。

*漢字氏名入力欄において、漢字氏名のない方はカナ入力してください。
*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

お支払い後に上記URLまたは支払い完了メールに記載されたURLへアクセス(※1)し、

「☒ 収納証明書の印刷

 からPDFファイルをダウンロードの上、印刷してください。

※1:お申込の際に発行された「受付番号(12桁)」が必要です。

上記URLからアクセス



※PDFファイルを印刷するためのプリンターが必要となります。

3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願票の「入学検定料収納証明書貼付欄」に貼付して郵送ください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭や医学部・医学系研究科ではお応えできません。

類型該当性判断のフローチャート

類型①

外国法人等(外国大学を含む。)か外国政府等と雇用契約(契約の名称を問わず、時間的・場所的に拘束されるもの)又は取締役としての委任契約を締結しているか？	No ☐
Yes ☐	
本誓約書の提出先と契約に基づく指揮命令又は善管注意義務が、あなたの外国法人等又は外国政府等との契約に基づく指揮命令又は善管注意義務に優先するとの合意があるか？	Yes ☐
No ☐	
本誓約書の提出先と、あなたが契約を結んでいる外国法人等はグループ企業の関係にあるか？(通常、大学等では該当しません。)	Yes ☐
No ☐	
類型①に該当する。	類型①に該当しない。

類型②

外国政府等から、多額の金銭その他の重大な利益を得ている、又は、得ることを約束しているか？	No ☐
Yes ☐	
その利益を金銭換算した場合、年間所得のうち 25 % 以上を占めているか？	No ☐
Yes ☐	
類型②に該当する。	類型②に該当しない。

類型③

上記の他、日本における行動に関し外国政府等の指示や依頼を受けているか	No ☐
Yes ☐	
類型③に該当する。	類型③に該当しない。

類型該当性の自己申告書

名古屋大学に教職員として応募する方、学生として出願する方には「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いさせていただきます。

ご自身の立場について別紙フローチャートを参照いただき、該当の項目にチェックを入れて応募および出願の書類と一緒にご提出ください。

部局 医学系研究科（博士課程）

氏名

☐ 類型①に該当 ☐ 類型②に該当 ☐ 類型③に該当 ☐ いずれにも該当しない

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください

該当性の根拠

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは予定
()

エビデンス資料

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、奨学金の受給通知もしくは申請書など

()

※類型該当性の判断について不明な場合は下記にお問合せください。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 安全保障輸出管理事務局

E-mail : anzen@aip.nagoya-u.ac.jp TEL : 052-747-6702

Application Documents

The following documents should be submitted to the Admission Office of Graduate School of Medicine by registered mail or in person during the application period.

Please fill out in Japanese or English and send the original forms provided in this application guidebook.

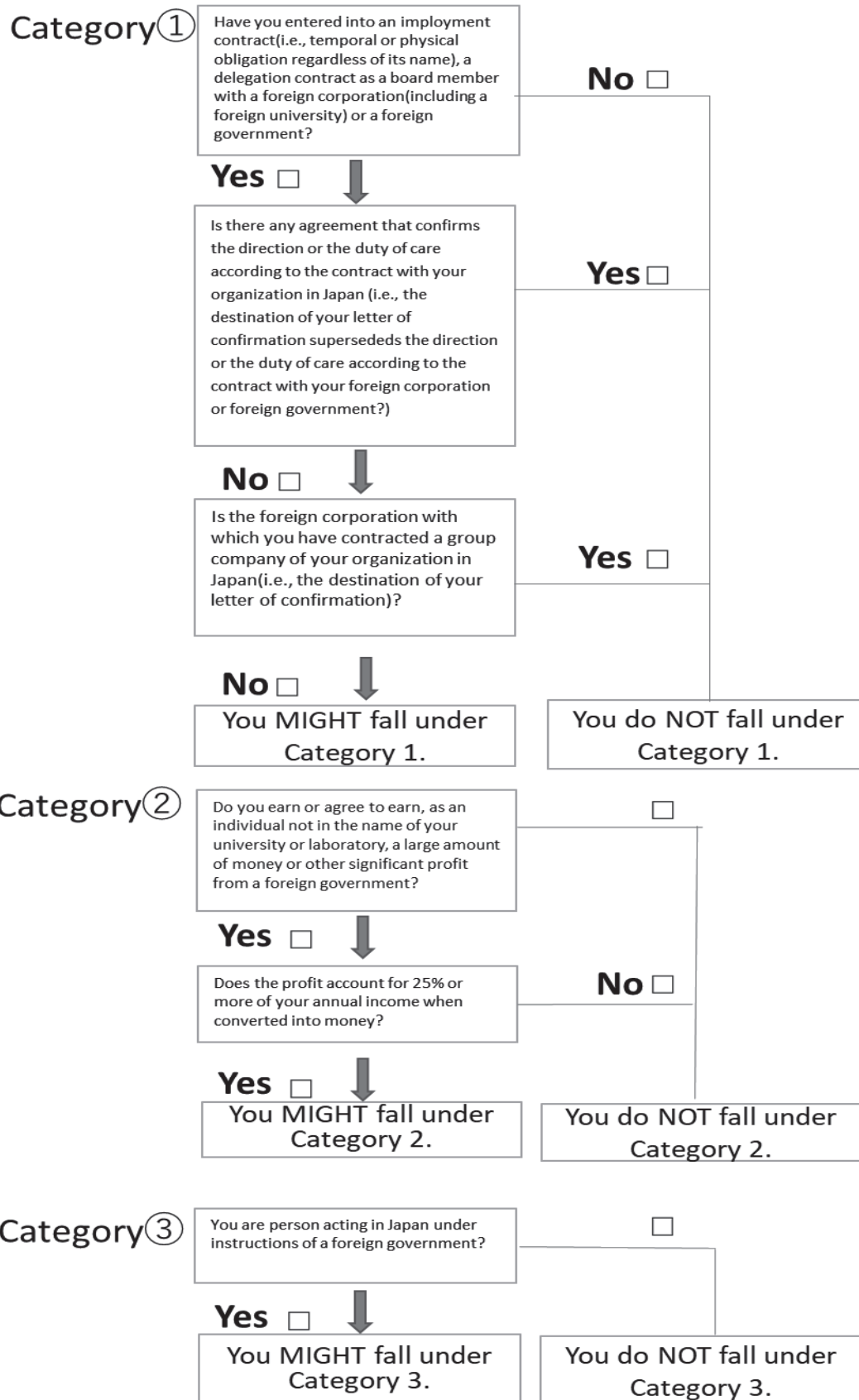
- (1) Application Form for Admission and Curriculum Vitae (both side printing / prescribed form / 1 copy): Applicants must decide their specialized area for research in advance.
Approval by the professor or associate professor of the field is required.
- (2) Purpose of Application (prescribed form / 1 copy)
- ※(3) Certificate of graduation / expected graduation from the most recent graduating university (1 original hard copy / photocopy not acceptable): Graduates from Nagoya University, Graduate School of Medicine do not have to submit this certificate.
- ※(4) Transcript (1 original copy): It must be officially sealed by the most recent graduating university or college. Graduates from Nagoya University, Graduate School of Medicine do not have to submit this transcript.
- (5) Admission Ticket for the exam • Photograph Card (prescribed form)
- (6) Photograph (2 copies) :Attach each photograph (4cm×3cm, upper body, bareheaded, front face, taken within the last 3 months) to the Application form for Admission and Curriculum Vitae (1) and the Photograph Card (5).
- (7) Envelope for Reply (3 pieces):
 - a. One to send the Admission Ticket for the Examination and One to send pass-fail notification: prescribed envelopes (small size) with clearly self-addressed, signed and stamped equivalent with 354 yen (as an express mail charge)
 - b. One for notification of entrance procedure: prescribed envelope (33cm×24cm) with clearly self-addressed, signed and stamped equivalent with 510 yen
- (8) A Copy of Passport: Applicants without Japanese nationality must submit a photocopy the page of their valid passport showing the passport number and the applicant's photograph.
A Copy of Residence Card: Those applicants who are currently residing in Japan must also submit a photocopy of their Residence Card, both sides printing.
A Copy of Resident Record (Jumin-hyo): This is for those applicants currently residing in Japan; This certificate must include your visa status, and is available at your local ward/city office. If you are unable to obtain Residence Card, please contact the Admission Office of Graduate School of Medicine.
- (9) Application Fee: 30,000 Japanese Yen is required (non-refundable). For the application fee, please refer to page 19, and pay at a convenience store or by credit card. After receiving at the convenience store or paying by credit card, attach the “Certificate of Storage” printed by yourself to the designated space below “Curriculum Vitae”. Applicants who will receive a Master’s degree in March, 2024 from Nagoya University and proceed to the Doctoral Program or who currently study under a Japanese Government (MEXT) Scholarship do not need to pay this fee. Applicants studying under a Japanese Government (MEXT) Scholarship must submit a MEXT Scholar

Certificate as one of your application documents.

(10) Declaration of applicable specific categories (prescribed form) Refer to p.25 and fill in the form on p.27.

※ For non-English documents, the document-issuing institution or authority must provide a corresponding English translation of the original language and authentication thereof. If the issuing institution or authority does not provide such a service, the documents must be translated and verified by an outside translation provider and then authenticated by the institution or authority. If this applies, be sure to submit both the original documents and the authenticated translations.

Flowchart for Determining Applicable Categories



Declaration of applicable specific categories

If you are applying to Nagoya University as a faculty member or student, we ask you to declare whether you are subject to “deemed exports” controls under the Foreign Exchange and Foreign Trade Act (“FEFTA”).

Please refer to the attached flowchart for your position, check the appropriate boxes, and submit it together with your application form and documents.

Department Graduate School of Medicine (Doctoral Course)

Name _____

☐ Category 1 applies ☐ Category 2 applies ☐ Category 3 applies ☐ No categories apply

If you fall into one of the Categories 1 to 3, please provide a reason below and submit the relevant evidence.

Reason for applicability

(e.g., employed by __ institution, receiving funding/scholarship from __, or planning to do so)

(_____)

Evidence

(e.g., proof of employment by a foreign organization (letter of employment/contract), letter of funding from a foreign organization (individual), notice of scholarship award or application form)

(_____)

*Please contact us if you are unsure whether any of the above categories apply.

Academic Research & Industry-Academia-Government collaboration Export Control Division

E-mail : anzen@aip.nagoya-u.ac.jp TEL : 052-747-6702

出願資格(6)④～(8)により出願する者について

1. 出願資格(6)④～(8)により出願する者は、次の①及び②の要件を満たす者であること。

- ① 出願時において、大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者。
- ② 学術論文、研究発表等により修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者。

2. 出願資格審査について

出願資格(6)④～(8)により出願する者は、出願資格の有無についてあらかじめ医学部・医学系研究科学務課大学院係に照会し、所定の用紙を第1回目出願者は2023年5月15日(月)までに、第2回目出願者は2023年10月13日(金)までに同係へ提出又は郵送(書留郵便で封筒の表に「大学院資格審査申請」と朱書)すること。

本研究科で出願資格審査を実施(必要に応じ面接)した結果は、第1回目出願者には2023年6月1日(木)に、第2回目出願者には2023年11月9日(木)に本人あてに通知する。

3. 提出書類について

1) 出願資格(6)④により出願する者

- ① 出願資格審査願(所定用紙)
- ② 卒業証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ③ 成績証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ④ 学歴・研究歴証明書(所定用紙)
- ⑤ 研究成果報告書(所定用紙)
- ⑥ 論文、研究発表等の写し

2) 出願資格(7)により出願する者

- ① 出願資格審査願(所定用紙)
- ② 卒業証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ③ 成績証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ④ 志願理由書(所定用紙)

3) 出願資格(8)により出願する者

- ① 出願資格審査願(所定用紙)
- ② 卒業(修了)証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ③ 成績証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ④ 学歴・研究歴証明書(所定用紙)
- ⑤ 勤務先等での業務内容等を記載した経歴書
- ⑥ 研究成果報告書(所定用紙)
- ⑦ 論文、研究発表等の写し
- ⑧ 本研究科の受入教員による説明書

(医、歯、薬、獣医学を18年の課程で修了した者と同等以上の学力があることを明記したもの)

Preliminary Screening of Eligibility

1. Candidates applying under Eligibility Requirement (6) ④, (7), (8) must meet both of the following conditions:
 - (1) At the time of the application, the applicant must have either graduated from a Japanese university / college or completed a course of 16 years of regular curricular studies in another country, followed by research for at least 2 years at a university or research institute.
 - (2) The applicant needs to have published research papers or books or made research presentations recognized as the equivalent with or superior to a master's thesis.
2. Those who apply under the category of Eligibility Requirement (6) ④, (7), (8) should ask about the eligibility at the Administration Office of Graduate School of Medicine and submit in person or send together with required documents(described bellow)by May 15,2023 (Mon)(The first time), October 13,2023 (Fri)(The second time). In case of mailing, please send by registered mail written in red ink, "Application for Preliminary Screening" on the front of the envelope. During the process of preliminary screening, it is possible that the applicant may be requested to interview. Result of the Preliminary Screening will be sent to the applicants by June 1,2023 (Thu)(The first time), November 9,2023 (Thu)(The second time).
3. Required Documents
 - (1) Candidates applying under the category of Eligibility Requirement (6) ④
 - a. Request for Preliminary Screening of Eligibility (prescribed form)
 - b. Diploma/certificate of graduation (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
 - c. Academic transcript (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
 - d. Certificate of Academic Activities / Research Activities (prescribed form)
 - e. Report of Research Achievements (prescribed form)
 - f. Each copy of published research papers, books and research presentations
 - (2) Candidates applying under the Category of Eligibility Requirement (7)
 - a. Request for Preliminary Screening of Eligibility (prescribed form)
 - b. Diploma/certificate of graduation (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
 - c. Academic transcript (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
 - d. Purpose of Application (prescribed form)
 - (3) Candidates applying under the category of Eligibility Requirement (8)
 - a. Request for Preliminary Screening of Eligibility (prescribed form)
 - b. Diploma/certificate of graduation (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
 - c. Academic transcript (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
 - d. Certificate of Academic Activities / Research Activities (prescribed form)
 - e. Resume of Carrier including your employment record and type of work

- f. Report of Research Achievements (prescribed form)
- g. Each copy of published research papers, books and research presentations
- h. Written explanation from prospective advisor (for persons having scholastic ability equivalent to or higher than that of persons who have graduated from an 18-year curriculum in medicine, dentistry, pharmacy or veterinary medicine.)

